

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 クレディセゾン

 コード番号 8253 URL <http://www.saisoncard.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 林野 宏

問合せ先責任者 (役職名) 広報室長

(氏名) 岡田 治美

TEL 03-3982-0700

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|---------|------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 22年3月期第2四半期 | 156,706 | △8.5 | 17,979 | △40.9 | 19,149 | △33.3 | 8,657 | △44.6 |
| 21年3月期第2四半期 | 171,203 | — | 30,443 | — | 28,714 | — | 15,614 | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年3月期第2四半期 | 47.80 | 47.57 |
| 21年3月期第2四半期 | 86.72 | 85.98 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|-----------|---------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 22年3月期第2四半期 | 2,398,386 | 329,201 | 13.6 | 1,780.42 |
| 21年3月期 | 2,407,064 | 320,595 | 13.2 | 1,766.95 |

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 326,763百万円 21年3月期 318,301百万円

2. 配当の状況

| | 1株当たり配当金 | | | | |
|------------|----------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年3月期 | — | 0.00 | — | 30.00 | 30.00 |
| 22年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 22年3月期(予想) | — | — | — | 30.00 | 30.00 |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|---------|------|--------|------|--------|------|--------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 308,000 | △5.8 | 34,000 | △1.6 | 35,000 | 13.1 | 17,000 | — | 92.63 |

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】「4. その他」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第2四半期 185,444,772株 21年3月期 181,884,725株

② 期末自己株式数 22年3月期第2四半期 1,913,818株 21年3月期 1,743,102株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第2四半期 181,109,378株 21年3月期第2四半期 180,054,202株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・平成21年5月15日に公表しました連結業績予想を本資料において通期について修正しております。

・上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画のもととなる前提、予測を含んで記載しております。実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、5ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考) 平成22年3月期の個別業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

| | 営業収益 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-----|--------------|------------|------------|----------|----------------|
| | 百万円 % | 百万円 % | 百万円 % | 百万円 % | 円 銭 |
| 通 期 | 260,000 △4.0 | 30,500 6.4 | 33,000 2.4 | 16,500 — | 89 71 |

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・平成21年5月15日に公表しました個別業績予想を本資料において通期について修正しております。
- ・上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画のもととなる前提、予測を含んで記載しております。実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては5ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は企業業績の不振に伴う雇用情勢・所得環境の悪化や景気回復の先行き不透明感から、消費者の生活防衛意識が高まり、個人消費が伸び悩むなど、引き続き厳しい状況で推移いたしました。加えて、クレジットカード業界は、貸金業法の段階的施行等の影響により、今後も厳しい経営環境が続くものと想定されます。

このような状況において、当第2四半期連結累計期間の業績は次のとおりです。

営業収益は1,567億6百万円(前年同期比8.5%減)となりました。

主力の「クレジットサービス事業」では、訴求強化に取り組んでいるショッピングリボルビング払いの残高を積み上げ、リボルビング払いの手数料率を改定した他、オンラインショッピングモールからの成果報酬獲得等のWEB戦略を強化するなど営業活動の充実を図りましたが、貸金業法による市場規模縮小の影響等によってキャッシング収益が減少し、同事業全体では減収となりました。

当第2四半期連結累計期間の新規カード会員数は131万人、当第2四半期連結累計期間末のカード会員数は2,796万人(前期末比1.4%増)、カードの年間稼働会員数は1,416万人(前期末比1.8%増)となりました。また、当第2四半期連結累計期間のショッピング取扱高は1兆8,798億円(前年同期比1.9%減)、ショッピングのリボルビング残高は3,001億円(前期末比1.8%増)、カードキャッシング残高は6,404億円(前期末比3.8%減)となりました。

不動産融資保証事業及び戦略投資事業から撤退した「不動産関連事業」では前年と比較して大幅な減収となりました。その影響を受け、「ファイナンス事業」の不動産融資事業においては、不動産担保ローン収益が大幅な減少となり、信用保証事業及びリース事業の収益が伸張しましたが、同事業全体では減収となりました。

営業利益は179億79百万円(前年同期比40.9%減)、**経常利益**は191億49百万円(前年同期比33.3%減)となりました。リスク状況を踏まえた初期与信の見直しや外部情報を活用した途上与信の強化等により、リスク抑制を図ってまいりましたが、依然として高止まり傾向にある第三者介入債権の増加等により、貸倒コストは354億38百万円(前年同期比11.0%増)となりました。他方、効率化を優先したコスト削減施策等を実施することで、販売費及び一般管理費全体では1,266億40百万円(前年同期比2.0%減)となりました。

以上の結果、**四半期純利益**は86億57百万円(前年同期比44.6%減)、**1株当たり四半期純利益**は47円80銭となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して86億77百万円減少し、2兆3,983億86百万円となりました。

主な減少要因としては、ショッピングのリボルビング残高が順調に増加しているものの、第三者介入債権の増加等により現金準備金が蓄積され資金効率が劣化してきたキャッシング債権流動化を早期償還し当該準備金を回収したことによるものです。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比較して172億84百万円減少し、2兆691億85百万円となりました。主な減少要因としては、社債の償還及びコマース・ペーパーの発行抑制により残高が減少したものです。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して86億6百万円増加し、3,292億1百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間までの当社グループの業績と昨今の経営環境を踏まえ、通期の業績予想を以下のとおり変更いたしました。

<平成22年3月期 連結業績予想>

(単位：百万円)

| | 営業収益 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 |
|------------------------------|---------|--------|--------|--------|
| 前回発表予想 (A) (平成21年5月15日公表) | 316,000 | 35,000 | 36,000 | 17,000 |
| 今回修正予想 (B) | 308,000 | 34,000 | 35,000 | 17,000 |
| 増減額 (B - A) | △8,000 | △1,000 | △1,000 | — |
| 増減率 (%) | △2.5 | △2.9 | △2.8 | — |

(参考)

<平成22年3月期 個別業績予想>

(単位：百万円)

| | 営業収益 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 |
|------------------------------|---------|--------|--------|--------|
| 前回発表予想 (A) (平成21年5月15日公表) | 265,000 | 30,500 | 33,000 | 16,500 |
| 今回修正予想 (B) | 260,000 | 30,500 | 33,000 | 16,500 |
| 増減額 (B - A) | △5,000 | — | — | — |
| 増減率 (%) | △1.9 | — | — | — |

通期業績予想につきましては、長引く個人消費の低迷、貸金業法などの影響に伴うクレジットサービス事業やファイナンス事業の営業収益の減少を見込み、営業収益・営業利益・経常利益を変更致します。

引き続き更なる費用対効果を重視した経費削減に努めることで、当期純利益は期初予想通りを見込みます。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき判断した予想であります。実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
会計処理基準に関する事項の変更

一部の連結子会社では、請負工事に係る収益の計上基準について、従来、工事完成基準を適用しておりましたが、第1四半期連結会計期間より「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用の指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から適用しております。なお、この変更による損益に与える影響はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

| | 当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日) |
|------------------|-------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 49,368 | 67,366 |
| 割賦売掛金 | 1,750,480 | 1,728,312 |
| リース投資資産 | 207,944 | 195,754 |
| 営業投資有価証券 | 1,127 | 2,499 |
| 有価証券 | 992 | 1,000 |
| 販売用不動産 | 205,212 | 189,709 |
| 買取債権 | 16,134 | 21,142 |
| その他のたな卸資産 | 1,458 | 1,401 |
| その他 | 71,638 | 100,022 |
| 貸倒引当金 | △123,608 | △118,364 |
| 流動資産合計 | 2,180,749 | 2,188,844 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 46,013 | 47,918 |
| 無形固定資産 | 47,974 | 43,209 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資その他の資産 | 126,819 | 130,192 |
| 貸倒引当金 | △3,544 | △3,521 |
| 投資その他の資産合計 | 123,274 | 126,670 |
| 固定資産合計 | 217,262 | 217,798 |
| 繰延資産 | 374 | 421 |
| 資産合計 | 2,398,386 | 2,407,064 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 190,374 | 205,375 |
| 短期借入金 | 327,908 | 398,192 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 106,076 | 101,095 |
| 1年内償還予定の社債 | 25,225 | 35,225 |
| コマーシャル・ペーパー | 134,000 | 160,000 |
| 1年内返済予定の債権流動化借入金 | 13,928 | 3,430 |
| リース債務 | 223 | 201 |
| 未払法人税等 | 8,133 | 1,900 |
| 賞与引当金 | 2,146 | 2,289 |
| 役員賞与引当金 | 58 | 72 |
| 利息返還損失引当金 | 16,609 | 15,646 |
| 商品券回収損失引当金 | 155 | 162 |
| 割賦利益繰延 | 6,218 | 6,276 |
| その他 | 30,137 | 42,369 |
| 流動負債合計 | 861,195 | 972,235 |

(単位：百万円)

| | 当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日) |
|-----------------|-------------------------------|--|
| 固定負債 | | |
| 社債 | 226,125 | 246,337 |
| 長期借入金 | 739,646 | 690,048 |
| 債権流動化借入金 | 142,642 | 75,588 |
| リース債務 | 643 | 648 |
| 退職給付引当金 | 3,208 | 3,238 |
| 役員退職慰労引当金 | 100 | 142 |
| 債務保証損失引当金 | 4,616 | 4,525 |
| 瑕疵保証引当金 | 69 | 86 |
| ポイント引当金 | 58,041 | 53,538 |
| 利息返還損失引当金 | 22,402 | 29,038 |
| 負ののれん | 1,233 | 1,417 |
| その他 | 9,262 | 9,625 |
| 固定負債合計 | 1,207,989 | 1,114,233 |
| 負債合計 | 2,069,185 | 2,086,469 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 75,929 | 75,929 |
| 資本剰余金 | 84,734 | 81,572 |
| 利益剰余金 | 168,542 | 165,291 |
| 自己株式 | △6,104 | △6,098 |
| 株主資本合計 | 323,102 | 316,695 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 5,200 | 2,842 |
| 繰延ヘッジ損益 | △1,539 | △1,236 |
| 評価・換算差額等合計 | 3,661 | 1,606 |
| 新株予約権 | 0 | 0 |
| 少数株主持分 | 2,438 | 2,293 |
| 純資産合計 | 329,201 | 320,595 |
| 負債純資産合計 | 2,398,386 | 2,407,064 |

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日) |
|----------------------|---|---|
| 営業収益 | | |
| クレジットサービス事業収益 | 125,799 | 122,978 |
| ファイナンス事業利益 | | |
| ファイナンス事業収益 | 56,223 | 16,049 |
| ファイナンス事業原価 | 36,355 | — |
| ファイナンス事業利益 | 19,867 | 16,049 |
| 不動産関連事業利益 | | |
| 不動産関連事業収益 | 41,323 | 39,198 |
| 不動産関連事業原価 | 28,498 | 31,043 |
| 不動産関連事業利益 | 12,824 | 8,154 |
| エンタテインメント事業利益 | | |
| エンタテインメント事業収益 | 48,494 | 43,989 |
| エンタテインメント事業原価 | 40,482 | 36,465 |
| エンタテインメント事業利益 | 8,011 | 7,523 |
| その他の事業利益 | | |
| その他の事業収益 | 960 | 1,007 |
| その他の事業原価 | — | — |
| その他の事業利益 | 960 | 1,007 |
| 金融収益 | 3,740 | 992 |
| 営業収益合計 | 171,203 | 156,706 |
| 営業費用 | | |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| ポイント引当金繰入額 | 6,844 | 7,193 |
| 貸倒引当金繰入額 | 26,416 | 28,711 |
| 利息返還損失引当金繰入額 | 2,962 | 4,217 |
| 債務保証損失引当金繰入額 | 2,453 | 2,509 |
| 支払手数料 | 26,113 | 25,118 |
| その他 | 64,369 | 58,890 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 129,159 | 126,640 |
| 金融費用 | 11,601 | 12,085 |
| 営業費用合計 | 140,760 | 138,726 |
| 営業利益 | 30,443 | 17,979 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 93 | 71 |
| 受取配当金 | 555 | 596 |
| 負ののれん償却額 | 15 | 223 |
| 持分法による投資利益 | — | 208 |
| 償却債権取立益 | 280 | 327 |
| その他 | 551 | 647 |
| 営業外収益合計 | 1,497 | 2,074 |

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日) |
|--------------|---|---|
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1,441 | 617 |
| 持分法による投資損失 | 286 | — |
| 貸倒引当金繰入額 | 1,100 | — |
| その他 | 397 | 287 |
| 営業外費用合計 | 3,225 | 904 |
| 経常利益 | 28,714 | 19,149 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 796 | — |
| 投資有価証券売却益 | 1,451 | 58 |
| 持分変動利益 | — | 297 |
| その他 | 588 | 6 |
| 特別利益合計 | 2,836 | 362 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | 1,722 | 866 |
| その他 | 343 | 443 |
| 特別損失合計 | 2,065 | 1,310 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 29,485 | 18,201 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 15,907 | 5,479 |
| 法人税等調整額 | △3,308 | 3,858 |
| 法人税等合計 | 12,599 | 9,337 |
| 少数株主利益 | 1,272 | 206 |
| 四半期純利益 | 15,614 | 8,657 |

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。